

D. Cube 2 HX定格

型式・・・パワーアンプ内蔵、1スピーカー、密閉
使用ユニット・・・25cmコーン型 / ユニット定格入力500W、瞬間最大入力1600W
再生可能周波数帯域・・・15Hz～120Hz
LFE入力再生可能周波数帯域・・・15Hz～
内蔵パワーアンプ出力・・・1200W / 4Ω
オーディオ入力端子・・・ラインレベル3系統 (RCAピン、XLR2Hot、XLR3Hot)
LFE入力端子・・・ラインレベル1系統 (RCAピン)
レベル調整・・・連続可変
高域カットオフ周波数
32, 38, 41, 44, 47, 50, 53, 56, 59, 85, 100, 120Hz
遮断特性・・・100dB/oct、デジタルフィルタ
その他付属機能・・・タイムアライメント調整
寸法・・・424(H)×300(W)×440(D)足含む、サラシ含まず。
重量・・・35kg

D. Cube 2 EX定格

型式・・・パワーアンプ内蔵、1スピーカー、密閉
使用ユニット・・・25cmコーン型 / ユニット定格入力200W、瞬間最大入力600W
再生可能周波数帯域・・・15Hz～120Hz
LFE入力再生可能周波数帯域・・・15Hz～
内蔵パワーアンプ出力・・・1000W / 4Ω
オーディオ入力端子・・・ラインレベル3系統 (RCAピン、XLR2Hot、XLR3Hot)
LFE入力端子・・・ラインレベル1系統 (RCAピン)
レベル調整・・・連続可変
高域カットオフ周波数
32, 38, 41, 44, 47, 50, 53, 56, 59, 85, 100, 120Hz
遮断特性・・・100dB/oct、デジタルフィルタ
その他付属機能・・・タイムアライメント調整
寸法・・・424(H)×300(W)×440(D)足含む、サラシ含まず。
重量・・・33kg

SCR使用機器

D.Cubeは100V±5V/50,60Hzの商用電源で使用了ときに最大の能力を発揮するよう、連続定格1kwのRオリエンタルコアのトロイダルトランスを中核に電源部を構成しています。効率が良い反面、商用電源にノイズが重乗すると唸りなどの動作障害が起こります。ホットカーペット、電気毛布、照明の調光器、温度制御付きハンダ鋳など、SCRを利用した機器がオーディオルームに在る場合は、サブウーファーとノイズ発生機器の壁コンセントを可能な限り離してください。

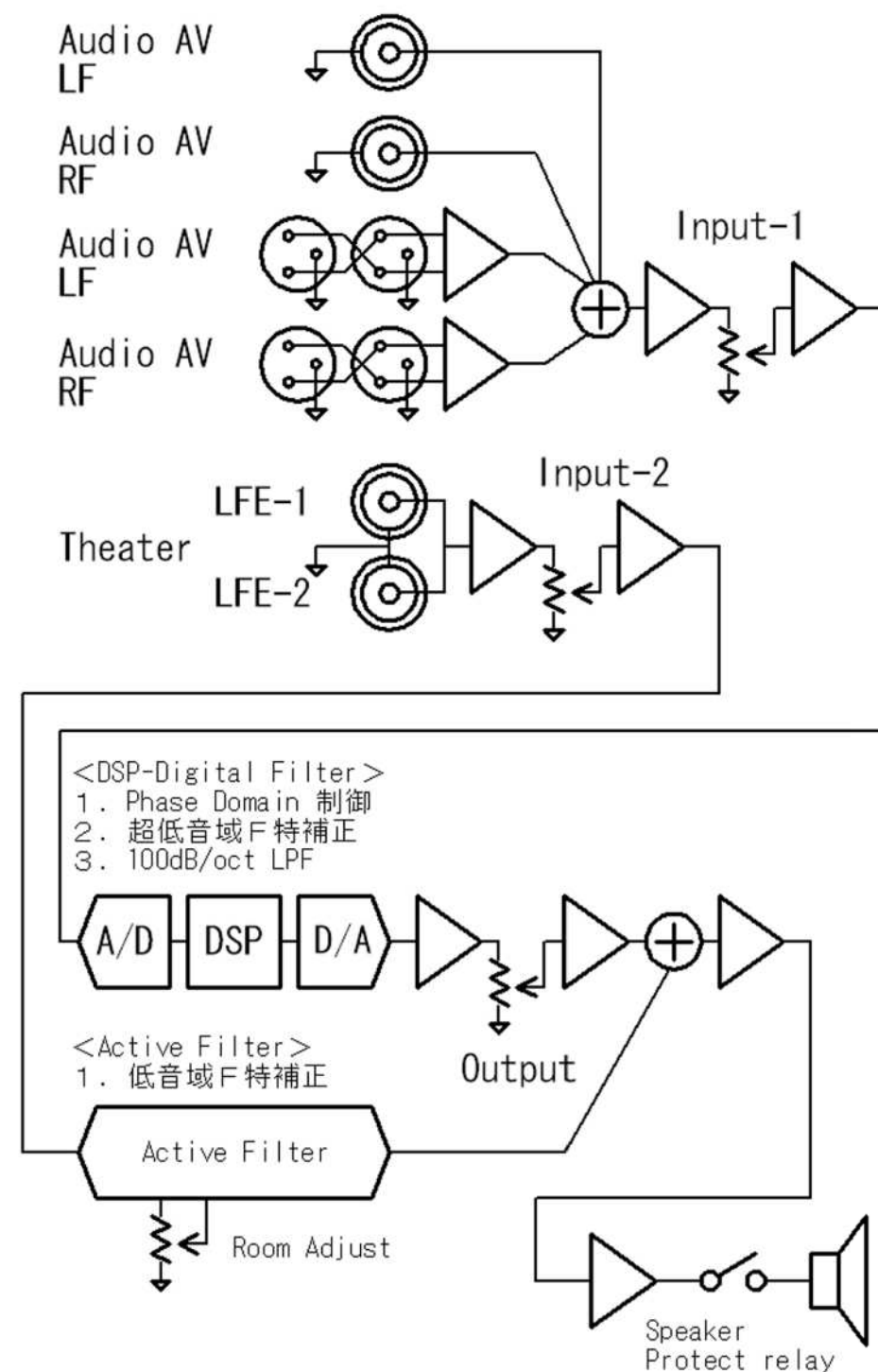
12畳のオーディオルーム

D.Cubeは12畳程度以下のリスニングルームまたはホームシアターでお使い頂くことを想定し、15Hzの超低音のスペックを確保しつつ極限までサイズを小さくしたサブウーファです。試聴音量が大きい場合や、低音域がデッドな部屋(低音で壁が振動し吸音される、低音の吸音層がある)でお使い頂く場合は、お使いいただく最大パワーで、スピーカーユニットから異音が出ないことをご確認のうえご使用ください。パワーオーバー気味のときは、D.Cube2をダブルでお使いいただくことをお勧めいたします。

パワープロテクション

超低音のスピード感、切れの良さを追求した結果、パワーアンプの最大定格がスピーカーユニットの瞬間最大定格を大きく超えています。音楽信号による瞬間的な過大入力はパワープロテクション回路が作動しスピーカーを保護しますが(パワープロテクション状態はパワースイッチをOFFにすると解除されます)入力ケーブルのグラウンド・オープンによるハム音や、測定で使われる持続音によるオーバーパワーでは作動いたしません。純音を使った測定では、60Hzポイントで10Wの入力信号であっても、そのまま周波数を下げると、DSPによる低域補正の効果でパワーアンプの理論出力は30Hz→160W、15Hz→2560Wと急激に増加いたします。ボイスコイル焼損の原因となります。測定ではアンプ出力を必ず監視してください。ボイスコイル焼損は無償保証の対象外です、ご注意ください。

D. Cube ブロック図



Speaker Protect Relay

スピーカーユニットの保護と、電源 On/Off によるポップのイイズ消去のために、パワーアンプとスピーカーユニットの間に Speaker Protect Relayを挿入しています。微小電流から大電流までロス無く通電するダイナミック特性の優れたリレーを使用していますが、大電流の通電中 (D.Cubeから音が出ている状態) に接点 On/Off の動作を繰り返すと、接点の表面が荒れ音質劣化の原因になります。最悪の場合リレーの接点が溶着しプロテクトの機能が停止します。

D.Cubeから音が出ている状態でのD.Cubeの電源 Offの操作、及びD.Cubeに入力信号が入っている状態での電源 Onの操作はお避け下さい。